

KITZ Report

第111期
中間

2024.1.1 ▶ 2024.6.30

Contents

- 数字で見るキッツ
- トップメッセージ
- KITZ Groupの設備投資
- Topics
- KITZを支える多彩な人財にインタビュー！

The KITZ logo is displayed in a bold, blue, sans-serif font. The letters 'K' and 'I' are connected, as are 'T' and 'Z'. The background of the entire page is a light blue puzzle pattern. On the left side, there is a vertical strip of puzzle pieces showing various industrial and environmental scenes: a factory, a ship, a wind turbine, and a forest. In the center, a large puzzle piece features a landscape with green mountains, a blue lake, and a large white sun or moon. On the right, another puzzle piece shows a blue industrial facility with pipes and tanks. Small yellow birds are scattered across the central landscape piece.

KITZ

株式会社 **キッツ**

証券コード：6498

KITZ Group は、流体制御機器であるバルブを中心に、継手、浄水器及び工業フィルターを製造・販売するバルブ事業、水栓金具やガス機器、家電製品の部材等の素材として使用される黄銅棒の製造・販売を行う伸銅品事業、ホテル等を運営するその他の事業を展開しています。



▲キッツとは

キッツグループのバルブは、上下水道、給湯、ガス、空調などの身近な生活フィールドから、石油、化学、医薬品、食品などの産業分野まで、幅広い製品ラインナップにより、人々の暮らしを陰からしっかりと支えています。

生活を支える



ガスメーター



給排水設備

暮らしを支える



浄水場



暮らしを支える

産業を支える



火力発電所



LNG基地

バルブ事業の強み

- ・青銅・黄銅やステンレス鋼、鋳鉄、鋳鋼等の多様な材質や形状のバルブを提供しています。
- ・バルブの主要材料に対する製造設備を持ち、素材の選別から鑄造、加工、組立、検査までの一貫体制を基本に製品づくりを行っています。素材からの品質保証体制を築くことにより、「KITZ」ブランドは、信頼のブランドとしての地位を確立しています。
- ・国内市場においては、強固な販売ネットワークを構築し、特に青銅・黄銅製、及びステンレス鋼製バルブは高いシェアを有しています。

すべて自社で製造



設計



鑄造



組立



検査



出荷

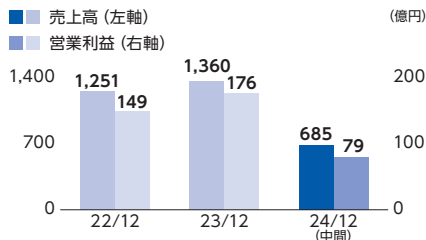
数字で見るキッツ



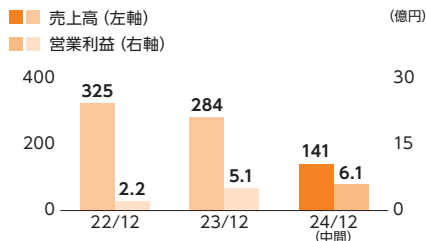
▲業績ハイライト

セグメント別売上高・営業利益

バルブ事業



伸銅品事業

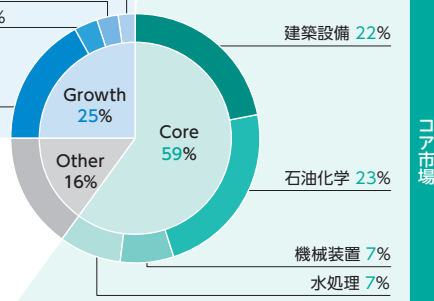


バルブ事業 市場別売上計画

2024年12月期

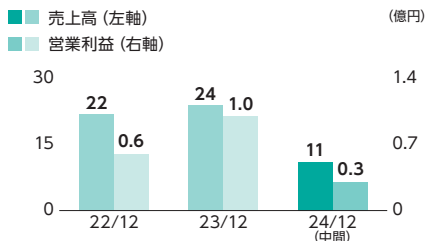
成長市場

水素/脱炭素 2%
機能性化学 3%
半導体材料 (フィルター) 4%
半導体装置 17%



2024年度
バルブ事業売上計画
1,410 億円

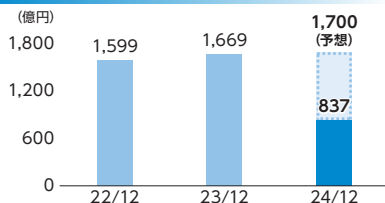
その他



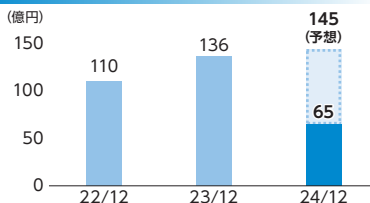
主要連結財務指標

■ 期末 ■ 中間

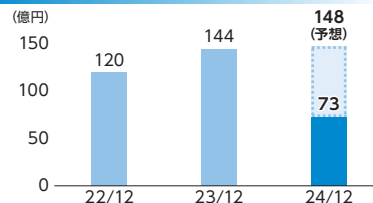
売上高



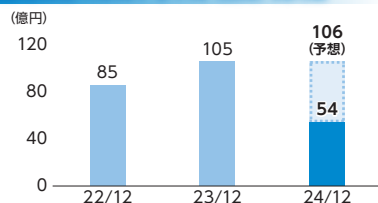
営業利益



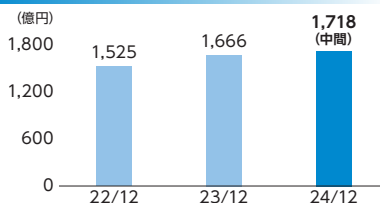
経常利益



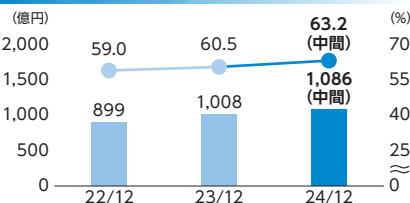
親会社株主に帰属する中間 (当期) 純利益



総資産



自己資本/自己資本比率





取締役 代表執行役社長
河野 誠

Profile

生年月日：1966年3月10日 入社日：1988年4月1日

趣味：旅行、散策、おいしいものを食べる

就任後特に注力してきたこと：2030年に向けた長期経営ビジョン、第1期中期経営計画（～2024年度）の策定に注力しました。今は、第2期中期経営計画（～2027年度）で、収益構造の変革を加速させるための戦略を考えています。

わくわくしていること：キットの知名度を高めることで、社員が働くことに誇りを感じ、仕事に対して意欲的に取り組むことができると期待しています。それにより、業績が上がり、株主様への還元も社員の報酬も増えることで皆が喜ぶ姿を見たいです。

ごあいさつ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

キットグループは、長期経営ビジョン『Beyond New Heights 2030「流れ」を変える』の達成に向け、社会課題である「デジタル化」、「脱炭素化」をキーワードに、コア市場（建築設備、石油化学、水処理、機械装置）をさらに強化しながら、成長市場（半導体装置、半導体材料（フィルター）、機能性化学、水素/脱炭素）への参入を加速する両利きの経営を進めています。当社グループへのご理解を一層深めていただくため、企業情報の発信ツールの充実に取り組んでおり、その一環として今年度より株主通信のリニューアルを行いました。

2024年度事業計画の進捗について

今年度は、半導体市場の影響による半導体装置向けの減収、住宅関連市場の縮小による伸銅品事業の販売額の減少がある一方で、建築設備市場や石油化学市場、水素/脱炭素市場の伸長によりこれをカバーし、売上高は前期比1.8%増の1,700億円、営業利益は前期比5.9%増の145億円、当期純利益は同横ばいの106億円を計画しています。上期の売上高は前年同期比3.1%増の837億円、営業利益は前年同期比1%減の65億円、当期純利益は前年同期比1.2%減の54億円と通年計画に対してそれぞれ49%、45%、51%の進捗となりました。事業別内訳ですが、バルブ事業は、価格改定効果や為替の影響等により、売上高は前年同期比4.2%増の685億円となったものの、販売量の減少のほか、賃上げを実施したことによる人件費の増加やインフレに伴う経費の増加等により、営業利益は前年同期比6.3%減の79億円となりました。伸銅品事業は、業界全体の需要低迷に伴う販売量の減少により、売上高は前年同期比2%減の141億円となった一方、歩留まりの向上や銅相場上昇に伴い利幅を確保したこと等により、営業利益は前年同期比330.3%増の6億円となりました。

下期の取り組みと見通し

キットは、『Beyond New Heights 2030「流れ」を変える』という長期経営ビジョンを実現するため、第1期中期経営計画（～2024年度）を遂行しています。2024年度は、その最終年度であり、次年度から始まる第2期中期経営計画の仕込みの年と位置づけています。エネルギー資源・原材料価格の高騰、欧米・中国を中心とした景気後退リスク、国内経済も為替相場の影響や人手不足が懸念されますが、今後回復する半導体市場のお客様へのアプローチをしっかりと行っていきます。半導体関連産業は半導体製造装置だけでなく、データセンターや超純水プラントなど、幅広いニーズを生み出しています。また、コアビジネスである石油化学市場も付加価値の高い機能性化学への移行が進んでおり、大きな潜在力を持っています。成長投資を着実に実行する一方、バルブのメンテナンスを実施してきた事業者の従業員の高齢化による後継者不在問題など、私たちの業界が抱える課題の解決を第2期中期経営計画に盛り込む準備を進めていきます。

ESG等非財務領域では、CO₂削減目標の引き上げや、ビジネス変革活動による生産性の向上、社員のエンゲージメントの向上活動に加え、指名委員会等設置会社への機関設計変更を行い、これまで以上に高い透明性と迅速な意思決定の実現を目指すなど、各分野で重点テーマを特定し取り組みを継続的に推進しています。

株主還元について

継続性、安定性を十分に留意し、配当性向を35%前後としてしています。上期の業績を踏まえ、中間配当については公表しました配当予想の通り、1株当たり19円としました。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

KITZ Groupの設備投資

2030年に向け、「800億円の総投資枠を設定し、このうち約6割を成長・新規分野に振り分ける」という長期投資方針を定め、実行しています。これまでに実施した主な設備投資をご紹介します。

● 本社 ● 生産拠点 ● 販売拠点 ● 駐在員事務所

グロース

キッツ マイクロフィルター



2024.1稼働
増産能力 70%

キッツ茅野工場敷地内に建設し、レジスト液製造プロセス用等、工業用精密フィルターの製造を開始しました。

グループシナジーの創出

グロース



2024.2稼働

半導体装置向けバルブの安定供給を実現するため、鋳鋼製バルブの製造を行う中国・北澤閥門（昆山）有限公司が、同じ市内の北澤半導体閥門（昆山）有限公司向け部品の内製化を開始しました。

KITZ Group イノベーションセンター

2022.3稼働
床面積3,600㎡



グループ発展の基盤となる人財育成、クリエイティブな技術開発及び社内外への情報発信機能を充実させるとともに、社内外の幅広い研修ニーズに応えています。

キッツ エスシーティー

2023.4稼働
増産能力 35%



群馬県の新田SC工場敷地内に、新工場を立ち上げ、半導体・FPD製造プロセス用バルブ及び継手の製造、研究開発体制を強化しました。

KITZ Valve & Actuation India Private Limited

2024.6開設



急成長するインド市場での事業拡大に向けて販売子会社を設立しました。営業活動を充実させるとともに、現地の部品サプライヤーを活用しグループのサプライチェーンを強化していきます。

KITZ Corporation of Vietnam Co., Ltd

2025年稼働予定
増産能力 30%



重点弁種であるステンレス鋼製バルブと半導体装置向け高純度ガス対応バルブの生産能力を拡大し、安定供給を実現します。

Metalurgica Golden Art's Ltda.

2024.4稼働
増産能力 30%



ブラジル市場向け工業用ボールバルブの生産能力を増強しました。

コア×エリアビジネス

グロース×エリアビジネス

グロース

コア×エリアビジネス

ホテル紅や紹介

株主の皆様は、キットの株主優待制度のグループ優待券を使って、諏訪湖をのぞむホテル紅やを起点に諏訪エリアの歴史・文化・自然をお楽しみいただけます。

株主優待を活用 ホテル紅やを起点に諏訪エリアを満喫



諏訪湖では、夏になると毎日花火が打ち上げられ、様々なスポーツイベントも盛大に開催されています。また、霧ヶ峰高原から湧き出る良質な伏流水と、寒冷な気候という

日本酒を作るには最適な条件から、上諏訪駅周辺には5つの酒蔵があります。ホテル紅やのレストランでは、地元産そば粉を使用した手打ちそばや信州の味にこだわった地元食材を提供しており、諏訪五蔵呑み比べセットもございます。さらに、ホテルの最上階には温泉展望浴場があり、湯舟につかりながら素晴らしい景色を眺めることができます。株主優待券をご利用いただき、諏訪エリアでの滞在をお楽しみください。



KICと汐留本社紹介

キットには創業70周年を記念してKITZ Group イノベーションセンターが建設され、昨年11月には本社が汐留へ移転しました。キットの社員がどのような場所で働いているのかをご紹介します。

社員同士の交流が活発化

KITZ Group イノベーションセンターと汐留本社



山脈を一望できるKICの屋上テラス

茅野工場内にあるKITZ Group イノベーションセンター（KIC）には、創業から現在までの歩みやバルブに関する展示があり、キットの歴史や技術に触れることができます。

さらに、テラスからは美しい青空と山々を眺めることができ、自然に恵まれた環境の中でアイデアを創出できます。また、KICは地域のイベントにも開放され、ビジネスプランやアイデア実現を目指す場として、地域の経済活性化にも寄与しています。

そして、昨年11月に汐留へ本社を移転しました。広さ1,000坪のワンフロアに集結し、社員同士がワンチームで働き、交流を促進する工夫が施されています。本社からは浜離宮恩賜庭園の美しい景色を眺めることができ、リラックスしながらアイデアや情報の共有がしやすい環境が整っています。



「KITZ CONVENTION 2024」開催

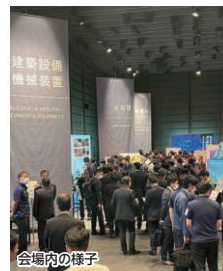


5/10東京国際フォーラム、5/17大阪梅田サウスホールにて、「KITZ CONVENTION 2024」を開催しました。国内外のお客様や代理店、販売店、コンストラクターを中心に、のべ3,800名を超える方々に来場していただきました。

会場では、入口にキットグループの歴史やビジョンをパネルで展示しました。また、第1期中期経営計画で掲げる成長戦略に従って、バルブ事業の8つのターゲット市場分野ごとに、製品の实物展示や、カスタマーソリューションのデモを行いました。伸銅品事業・ホテル紅やの紹介、脱炭素と環境への取り組みを中心としたサステナビリティ推進活動など、キットグループが変革に取り組んでいる姿を実感していただける場となりました。



▲KITZ CONVENTION 2024



会場内の様子

KITZを支える多彩な人財にインタビュー！



生産本部 生産管理センター
物流部 海外物流グループ
貿易業務ライン長
2014年社会人入社 山口さん

Q：所属部門の役割と自身の業務内容

A：キッツ国内外の輸出入業務を扱っています。私は全体管理をしており、近年業務の内製化により貿易業務を一元管理するようになってからは、会社全体の利益改善に最大限に貢献できるように取り組んでいます。

Q：思い出になったエピソード

A：AEO（特例輸入・特定輸出者）認証承認を受けるため、業務標準化や関連部署の調整は困難でしたが、新たな発見やチームの結束を感じることができ、若手メンバーの成長を実感できるいい機会となりました。

Q：社風や職場の雰囲気について

A：海外物流グループでは、20～30代前半の社員が集まり、チャレンジ精神が溢れる雰囲気です。業務ではチャットツールを活用したコミュニケーションも重視しています。自由な雰囲気で忌憚らない意見を出し合えます。

Q：キッツの魅力と将来性

A：堅実性に加え、柔軟で多様な人財を集め、カラフルな会社になっていると感じています。私自身も育休からの仕事復帰を経験しましたが、業務マニュアルや丁寧な引継ぎのおかげで同じ部門に安心して復帰でき、スムーズにキャッチアップすることができました。安心して仕事を続けられる場所であることが魅力だと思います。



水素事業部 水素サプライ・
バルブ営業グループ
2015年新卒入社 加藤さん

Q：所属部門の役割と自身の業務内容

A：カーボンニュートラル社会の実現に向けて重要な水素を取り扱う部署です。日豪連携で進めている国家プロジェクトにおいて、液化水素の運搬のための出荷・受け入れ基地にバルブの必要があります。私は入社後、営業所に勤めていましたが、社内公募を経てこの部署で仕事をさせていただくことになりました。今は-253℃の液化水素用バルブの営業活動しながら、発売までの工程管理にも携わり、研究開発部門と一緒にJAXA能代ロケット試験場でバルブの性能試験のお手伝いもさせていただきました。

Q：思い出になったエピソード

A：液化水素用バルブの開発にあたり、製造現場のスタッフと直接関わる機会を得ることができ、会社全体が一つのチームとして協力し、動いていることを強く感じました。

Q：社風や職場の雰囲気について

A：真面目で一生涯懸命な社風です。一人で黙々と作業することもあります。周囲にも目を配る人々が集まっており、団結して課題を解決する環境です。

Q：キッツの魅力と将来性

A：新製品を積極的に出し、成長分野に取り組んでいます。特に液化水素向けバルブが注目されており、水素需要の増加によりバルブの需要も高まると期待しています。

須崎優衣選手への応援ありがとうございました！



2022年4月1日入社、東京2020オリンピックで金メダル、パリ2024オリンピックで銅メダルを獲得した須崎優衣選手に帰国の直後にインタビューしました。

Q：今後の試合に向けての抱負を教えてください。

A：今回のパリでは銅メダルに終わってしまいましたが、これからの世界選手権やロサンゼルスオリンピック、ブリスベンオリンピックで勝ち続けるように、パリで銅メダルを取って良かったと思えるまで頑張りたいです。

Q：帰国後気分転換しましたか？

A：まだイベント続きで時間が取れていません。今すぐ次の試合に向けて走り始めたいと思うのですが、レスリングも楽しみながら試合の反省や、心身の疲れをとるために旅行できたらいいなと思っています。リフレッシュも大事なので、自然と触れ合っけしっかり充電をして次に向かっていきたいです。

Q：キッツはどのような会社だと思いますか？

A：真面目で誠実な人が多いと思います。工場や営業所を訪問する機会もあり、いつもやさしく声をかけてもらっています。また世界中のどこで試合があっても、誰かが応援に来てくれるキッツはグローバル企業だと実感しました。私自身は2032年ブリスベンオリンピックでの連覇に向けて取り組んでいます。キッツが2030年に向けてさらなる高みを目指して挑戦する姿が共通していると感じます。

キッツはこれからもレスリング女子50kg級の須崎選手を応援していきます。皆様も引き続きよろしくお願いたします。

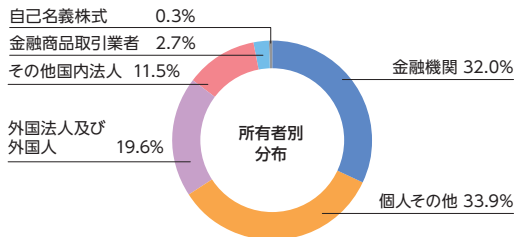
株主の皆様へ

詳細はウェブサイトをご覧ください。



株式の状況

- 発行可能株式総数 400,000,000株
- 発行済株式の総数 90,104,098株
(注)上記の発行済株式の総数には、当社が2024年6月30日に保有する自己株式292,413株を含めておりません。
- 株主数 18,026名
(注)株主数には当社を含めておりません。



株主優待のご紹介

キッツは、株主の皆様のご支援に対する感謝の気持ちを込めて、株主優待を実施しています(2023年12月31日時点で100株以上保有されている株主様が対象)。



▲株主優待の詳細

100株以上

- 1 「株主様ご優待案内」冊子(グループ会社優待券)
キッツグループの商品・サービスより、ホテル及び家庭用浄水器の各種優待券をご用意しています。また、キッツが社会貢献活動の一環として、その活動を支援している北澤美術館の招待券を進呈いたします。

1,000株以上

- 1 「株主様ご優待案内」冊子(グループ会社優待券)上記に同じ
- 2 オリジナルクオカード
 - 長期保有株主優待
12月31日時点で、5年以上かつ1,000株以上保有されている株主様につきましては、①～③の優待に加え、③の優待品よりさらに1点(計2点)をお選びいただけます。
 - 新規株主様への優待
6月30日までに、新規で1,000株以上保有された株主様に、北澤美術館ガラス工芸カレンダー(大判サイズ)1部をお送りいたします。
- 3 以下の優待品より1点を選択
 - 北澤美術館ガラス工芸カレンダー(大判サイズ)
 - 北澤美術館日本画カレンダー(大判サイズ)
 - 北澤美術館日本画カレンダー(卓上サイズ)
 - 北澤美術館への寄付1,300円
 - 日本赤十字社への寄付1,300円

配当方針・配当金

中間配当金のお支払について

2024年8月2日開催の当社取締役会におきまして、第111期の中間配当金について、以下の通り決議されております。

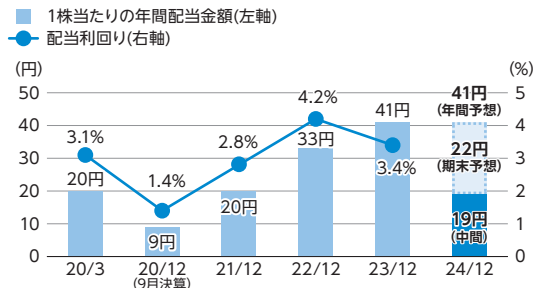
中間配当金：1株当たり 金19円

効力発生日ならびに支払開始日：2024年9月18日(水)

同封の「第111期中間配当金領収書」により、払渡しの期間(2024年9月18日～2024年10月18日)内に最寄りのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。また、銀行等口座振込をご指定の方には、「第111期中間配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」の記載をご確認いただけますよう、お願い申し上げます。

配当方針

キッツは、株主の皆様への利益還元として配当金を経営上の重要課題と位置づけており、連結配当性向については、親会社株主に帰属する当期純利益の35%前後を望ましい水準としております。なお、自己株式の取得につきましては、中長期の成長のための必要な投資額等を考慮したうえで、株式市場及び当社株価の動向、手元資金の状況等を勘案し、適宜検討いたします。今後も、株主様への利益還元をより一層充実させてまいります。



株主アンケートご協力のお願い

株主の皆様のご意見を今後の経営及びIR活動に役立ていくため、お手数ではございますが株主アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

回答期限：2024年9月30日まで



株式会社 キッツ

東京都港区東新橋一丁目9番1号
東京汐留ビルディング

UD
FONT

GREEN PRINTING JPPI
P-A10007

ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C022915

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料)